

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 長野県白馬村

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	1億5849万円
うち令和7年度 交付決定額	1億5849万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策生活支援事業 事業費：1億2,698万円 ※食料品特別加算を活用

食料品の物価高騰に対する支援及び冬季暖房等に要する灯油等燃料費への支援のため、また消費の下支えを目的に令和7年11月1日現在住民登録のある村民1人当たり現金15,000円を給付。

◆物価高騰対応生活者支援事業（デジタル地域通貨による支援） 事業費：400万円 ※食料品特別加算を活用

消費の下支えを目的に地域の加盟店で利用できるポイントを付与し、生活者の負担軽減及び域内消費喚起を図るため、地域通貨アプリをインストールし、マイナンバーカード認証を行った村民1人あたり3,000円分のポイントを付与。

◆物価高騰対応生活者支援事業（水道料金の減免支援） 事業費：2,429万円

村内の水道契約者（6か月検針（別荘）の対象者及び公共施設を除く）に対して、令和8年5月・6月使用分の水道料金のうち基本料金分を減免。

事業者支援

◆物価高騰対応介護保険施設等支援事業 事業費：562万円

物価化応答の影響を受ける介護施設等に対し、省エネ性能の高い空調設備の導入を支援することで、施設運営の安定化と高齢者等の健康・安全確保を図る。

（補助率：設備導入費用の2/3）を補助

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定